



育てよう 思いやりの心



ポインセチアの深紅の色が街を飾るころとなりました。寒さに負けず、元気いっぱい学校生活を送っている子どもたちの笑顔を見て、大変嬉しく思う毎日です。

さて、12月4日(日)から12月10日(土)までは『人権週間』です。今年重点目標は、『みんなで築こう 人権の世紀 ～ 考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心 ～』

学校では、全校生活目標『人にやさしくしよう』に基づいて、「思いやりの心」「かけがえのない命」「共に生きること」についてみんなで考え、学校全体で人権教育に取り組んでいきます。

学校は、子どもたちが安心して友だちと関わり協力しながら、のびのびと学習や運動を行う場であればなりません。人権尊重の視点から、相手を無視する、心を傷つける言葉を言う、馬鹿にする、暴力をふるうなどのいじめとなる行為は、どんな場合でも絶対に許されないことです。

子どもたちの会話の中で、何気なく軽い気持ちで言った言葉でも、言われた本人にとっては本当に辛いことだということを教えていかなければなりません。相手の気持ちを考えること、自分が言われたりされたりしたらどんな気持ちになるのだろうかと考え、絶対にしないという強い気持ちを持ち、相手を思いやる人になってほしいと思います。様々な人々に対する人権を守る気持ちや自分と同じように相手を大切にできる心、子どもたちの人権意識を一層高めていかなければなりません。「ちくちく言葉」ではなく「ふわふわ言葉」が増えていくように、日頃の生活の中の小さなサインや変化を見逃さず、命の尊さ、人権尊重、思いやりの心を育てるため、学校と家庭、地域が一層の連携・協力して取り組んでいくことがとても大切です。ご家庭でもお子様と大切な命や言葉遣いについて是非話し合ってみてください。どうぞよろしくお願いいたします。

がんばった 学習発表会

11月29日(火)、『後期学習発表会』が行われました。音読劇、群読、英語、総合の学習、跳び箱・なわとびの演技など、それぞれの学級が工夫を凝らした楽しく素晴らしい発表でした。練習の成果を十分に発揮し、みんなで協力しながら一人一人がのびのびと表現し、堂々と発表することができました。これまでの学習の成果をご覧いただけたことと思います。

多くの保護者の皆様から、子どもたちの頑張りや成長に温かい励ましのお言葉をいただき、本当にありがとうございました。

感動の連合音楽会！

11月16日(水)、金沢歌劇座で『連合音楽会』が行われ、5年生の子どもたちの澄み切った美しい歌声と迫力ある力強い演奏が会場いっぱいに響き渡りました。夏休み明けから約2ヵ月間半、一生懸命に練習を続けてきた5年生。65名の心を一つにして、素晴らしい合唱と合奏を披露してくれました。応援にかけつけてくださった保護者の皆様からは「感動しました。」「きれいな歌声ですね。」「堂々として立派でした。」など嬉しいお言葉をいただき、5年生の表情も充実感に溢れていました。本当によく頑張った5年生、大切な思い出がまた一つ増えました。



くじらぐも



そいすべり



How are you?



共に生きるって どういうこと



大造じいさんと ガン



ジャンピン!